



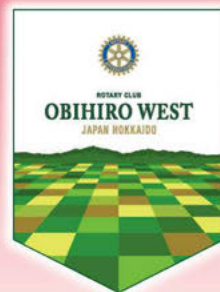
世界に希望を生み出そう

# 帯広西ロータリークラブ

## 第2466回例会

# 会報

## 2024.2.29



■RI第2500地区スローガン■

今こそ変わる勇気を！  
さあ、一步前へ

■クラブ・テーマ■

皆に希望と笑顔と愛を！  
ロータリーを楽しみながら活動しよう！**会長報告**

天野 清一 会長

皆さんこんばんは。会長報告をさせていただきます。本日は創立記念夜間例会です。その前に今週の土曜日から地区チーム研修セミナー（DTTS）と会長エレクト研修セミナー（PETS）が始まります。役員の皆様、どうぞよろしくお祈りします。



今日は52回目の創立記念例会で、50周年記念から早くも二年が経つのかと改めて思います。私の入会時は第一ホテルで一泊泊まりで創立記念例会をしていました。当時を思い出して近藤プログラム委員長に第一ホテルでできないかという打診をしましたが、物価高騰により宿泊費もとても高く無理のようなので通常の北海道ホテルで今日の例会をさせていただきます。新しいメンバーに20年前の雰囲気を感じていましたが、とても残念です。さて、帯広西ロータリークラブは1972年に創立記念をホテル・フジで行い、52回目の年度を迎えることができました。会友制度が1974年7月に設けていただきまして、2012年、2013年に歴代三役経験者の方が入会できる会友制度が決まりました。今6名の方が在籍していますが、とても懐かしく思う会友であります。会友とはクラブの旧交を温める目的で、その友情を長く継続することです。今の西ロータリークラブが仲良くクラブとして運営できるのも数多くの先輩方の大変な苦勞があってこそだと思います。改めて今日のクラブがあることに感謝します。当クラブも会員が減り危機的な時期がありましたが、そこは互いを信じ合うつながりと友情で乗り越えてきたと思います。創立記念例会を通じて、先輩の方々のご苦勞と努力された想いに敬意を表して、この伝統を受け継ぐことが使命だと感じております。本日は先輩にお越しいただき、ご講話をいただきたいと思っておりましたが、会友の先輩の都合がつかず残念です。チャーターメンバー31名をはじめ、多くの先輩たちが思いを受け継ぎ、帯広西ロータリークラブがますます繁栄することを願ひまして、本日の会長報告とさせていただきます。

**会務報告**

立崎 貴之 幹事

①帯広RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日時 3月13日(水)午後6時30分  
場所 ホテル日航ノースランド帯広

②帯広北RC、3月15日(金)の例会は、休会と致します。

帯広南RC、3月18日(月)の例会は、休会と致します。

帯広RC、3月20日(水)の例会は、祝日のため休会と致します。

③RI第2500地区第6分区都市連合会(IM)開催のご案内

日時 3月30日(土)

12:00 ~ 12:30 帯広RC例会セレモニー

12:30 ~ 13:00 登録受付

13:00 ~ 13:40 開会式

13:40 ~ 15:10 講演:クラブ発表Part1

15:20 ~ 16:50 講演:クラブ発表Part2

17:00 ~ 17:20 閉会式

17:40 ~ 19:10 懇親会

場所 ホテル日航ノースランド帯広

※尚、帯広南RC、3月25日(月)の繰下げ例会と致します。

帯広東RC、3月26日(火)の繰下げ例会と致します。

帯広RC、3月27日(水)の繰下げ例会と致します。

帯広西RC、3月28日(木)の繰下げ例会と致します。

帯広北RC、3月29日(金)の繰下げ例会と致します。

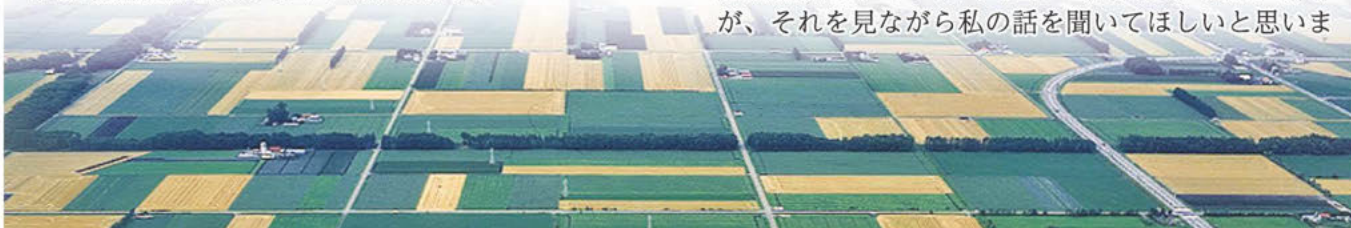
**委員会報告**

若林 剛 PETS、

地区研修・協議会実行委員長

**DTTS・PETSについて**

PETS、地区研修・協議会実行委員長の若林でございます。今日はPETSの方のお話をさせていただきたいと思ひます。皆さんのお手元にPETS・地区協議会のタイムスケジュールがあると思ひますが、それを見ながら私の話を聞いてほしいと思ひま



会長 天野 清一  
幹事 立崎 貴之

副会長 上野 裕司  
副会長 柳沢 一元

会場監督理事 伊藤 公康  
プログラム委員理事 近藤 真治

発行: 広報委員会  
委員長 板倉 利幸 (副) 朴 昌人



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)  
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033







## 乾杯

奥 敏則 直前会長

皆さん改めましてこんばんは。ご指名を受けましたので、乾杯の音頭を取らせていただきます。先ほど会長報告にもありましたように、1972年2月24日に帯広西ロータリークラブが創立されて52年が経ちました。今その当時、携わっていただいたチャーターメンバーの方は一人もいらっしゃいませんけれども、私が入会した頃は何名かいらっしゃって、私の推薦者の宮野さんもチャーターメンバーでしたので、そういった大先輩に可愛がられて、飲み屋街によく連れてっていただいたり、それからロータリーの事業がある時は、私が必ず送り迎えをしていたので、道すがら車の中で設立時のお話、楽しかった思い出、大変だった思いの話を聞かせていただくことが多々ありました。そういった中で今残った我々がそういった先輩たちの思いを引き継いで、新しい西ロータリーを受け継いでいかなければならないのかなというふうに思っております。先ほど若林さんの方からもお話がありましたように、今年は西ロータリー2人目のガバナーを輩出するということで、西ロータリークラブにとって新しい歴史の1ページを書き加えることになろうかというふうに思います。明後日から地区研修会、PETSが小谷ガバナーエレクトの下で開催されます。皆様方には何かと忙しい一年にはなろうかと思いますが、色々ご協力のほどをお願いしたいというふうに思います。それでは乾杯をさせていただきます。皆様方のますますのご健勝、そして帯広西ロータリークラブのご盛会、そして小谷ガバナーエレクトをはじめとする関係各位の皆様方の事業が滞りなく展開して行くことを祈念いたしまして、設立記念例会のお祝いを皆さんと共にしたいと思います。乾杯のご唱和よろしく申し上げます。乾杯。



## 歴史の振り返り

近藤 真治 プログラム委員長

今日は西ロータリークラブ創立ということで、1972年2月24日木曜日、昭和47年っていうのはみなさんご存じだと思います。第一回目の例会が翌週3月2日の木曜日に開催されています。チャーターメンバー31名、現在87名なんですけど、31名の内訳が記念誌にも書いてありましたが、帯広クラブより11名、帯広北クラブより8名、新規入会が12名の31名でした。場所は先ほど天野会長からもありましたが、ホテルフジ、現在は無いんですよ。西5条南5丁目、今エアウォーターの事務所がある辺りが会場だったようです。その後、経済センタービル、ホテルベイス、2000年からこの北海道ホテルを使っています。1972年生まれの会員ということで、伊藤公康会員と私が72年生まれです。ただ2月24日の日はまだ2人ともロータリーに入るべく、お母さんのお腹の中にそれぞれいました。伊藤会員が3月16日生まれで、私が5月26日生まれです。



続きまして、1972年昭和47年の主な出来事をちょっといろいろ拾ってみたいんですけど、明るい話題よりも暗い話題の方が多かったのかなと。結構大変な時期の中で、西クラブが創立されたんだなと思いました。まず1月24日にグアム島で元日本陸軍の兵士、横井庄一さんが発見されました。終戦から27年グアムのジャングルの中にいたと。続きまして2月3日に札幌で冬季五輪ですね。第11回目の冬季オリンピックが開催されました。70m級ジャンプで冬季五輪としては日本人初の金メダルです。笠谷さんという人が金メダルを取って、残りの2人も銀メダルと銅メダルで、表彰台の3人が全員日本人だったということです。次が2月19日。これは結構有名なんですけど、連合赤軍あさま山荘事件。よくテレビで出てくるのが、巨大な鉄球が山荘を壊す映像です。4月1日、この日は札幌市が政令指定都市に指定されました。当時の人口が札幌市104万4千人。現在は196万7千人になってます。4月16日、日本人初のノーベル文学賞受賞の川端康成さんが自殺しました。代表作は伊豆の踊子、雪国で、海の見えるマンションでガス自殺を遂げました。遺書も何もなかったということです。これが一番のビッグニュースだったんじゃないかなと思うのは5月15日。沖縄が日本に返還されました。そして沖縄県が発足しました。この日まで沖縄に行くにはパスポートが必要だったそうです。通貨も全部ドルで、道路も車は右通行。続きまして6月11日、田中角栄ですね。このときはまだ通産大臣の時で日本列島改造論を発表しました。日本列島改造論には地方分権ですとか、交

## 歓談





通網の整備というのが盛り込まれていました。次が6月17日、これはアメリカなんです、ウォーターゲート事件というのがありまして、ニクソン大統領が再選するために、共和党の支援者がアメリカの民主党本部が置かれているウォーターゲートビルの部屋に盗聴器を仕掛けたという話です。この後ニクソン大統領はアメリカ大統領としては初の任期中の辞任ということになりました。次は8月26日。ドイツのミュンヘンでオリンピックが開催されました。日本は水泳、バレーボール、レスリング、柔道、体操でメダルラッシュとなりました。ちなみにメダルが全部で12個。10月1日に自動車の初心者マークができたそうです。10月19日、1月にグアムで横井庄一さんが発見されたんですが、その後さらにフィリピンのルバング島で旧陸軍の日本兵2名が発見されて、そこで1名逃亡1名死亡ということです。10月28日、これが日中国交正常化記念で上野動物園にジャイアントパンダのランランとカンカンが来ました。これが火付け役になって、パンダブームっていうのが続いているんですけど、今日本にいるパンダは中国から借りてるんですよ。いわゆる中国のパンダ外交なんです、このランランとカンカンは贈答品ということで、日本に贈られたものでした。この二匹の間に子供が生まれないうまま亡くなってしまっていて、今はこの血を引いているパンダがいないそうです。

主な出来事がここまでで、次が昭和47年のあれこれということで、まず音楽。「喝采」ちあきなおみとか、「瀬戸の花嫁」小柳ルミ子、「どうにもとまらない」山本リンダ、「あの鐘を鳴らすのはあなた」和田アキ子、「男の子女の子」郷ひろみ、「先生」森昌子、「ヒナゲシの花」アグネスチャン。映画は、アメリカの映画ゴッドファーザーとかキャバレー、この辺が世界的にヒット作品となったそうです。テレビは太陽にほえろが始まったのがこの昭和47年で、このあと14年間放送されてました。あとは必殺仕掛人、これは必殺シリーズの一作目で、今年も正月に東が最後のテレビ出演ということでやりました。あとは木枯らし紋次郎。アニメではムーミン、ガッチャマン、マジンガーZっていうのが放送され始めました。北海道文化放送UHBが開局しました。漫画ではドカベンとかベルサイユのばらが昭和47年に連載開始になったそうです。ドカベンなんてついでこの間まで漫画であったんじゃないかなって感じがしますが、それでも、52年前の漫画です。あと流行語ですが、「恥ずかしながら」これが先ほど言った横井庄一さんが帰国後第一声で発した言葉が「恥ずかしながら帰ってまいりました」という言葉でした。あとは「あっしには関わりのねえことで」っていうことで、木枯らし紋次郎の台詞だったそうです。商品としてはカシオミニ、これカシオ計算機から出ている世界初のパーソナル電卓ということで、10ヶ月で百万台が、販売されて売り上げました。金額が12,800円ぐらい。トヨタカローラレビンとかスプリンタートレノが発売になりました。有名人では新庄、マツコデラックス、堀江モン、キムタクです。そこで52年間の比較を調べてたんですが、まず帯広市の人口ですが、現在は16万2千人。当時1972年はというと13万7千人。その時の出生数、これは全国ですが、72万人、それに対して1972年は203万人、約3倍ぐらい子供

が生まれたんですね。平均寿命、現在は男性が81歳、女性が87歳、当時は男性は69歳、女性は74歳。ここで西ロータリークラブの入会手続き金2024年の今は5万円です。では1972年はいくらだったかわかりますか。1万円です。年会費は今は20万です。じゃあ当時はわかりますか。5万4千円でした。4,500円かける12ヶ月って書いてありました。高卒初任給、今は全国平均で17万9千円ぐらいらしいです。当時は37,900円。私の叔父が帯広市役所に1972年に入職したんですが、33,300円だったらしいです。アルバイトの時給は今、最低賃金960円。それが当時は126円。ガソリン1リッターは今170円。それが当時58円。官製はがきが今は63円です。1972年がこの年に3円値上がりしたんですが、1972年が10円でした。後は銭湯が今は490円、52年前は48円。タバコのハイライトが今520円してます。1972年は80円でした。コーヒーが喫茶店で飲むと、今はだいたい1杯平均すると550円。昔は88円。ラーメンが、今日藤本会員がいたら聞こうと思ったんですが、今、三楽で醤油ラーメン食べると860円です。当時は120円。まあまあ高い食べ物だったのかなと。最後にトヨタカローラ。若林さん、今のトヨタカローラ、一番下のグレードいくらぐらいでしょうかね。カタログに出た標準価格が199万円。52年前、カローラは52万だったそうです。発売当初は100万ぐらいしたんですけど、落ちてきてこのぐらいの値段に落ち着いたと。ただクラウンは100万超えてました。ということでいろんなあれこれ調べてみるのも面白かったので、皆さんも機会があったら見てみるといいかもしれません。ご清聴ありがとうございました。

## スタッフジャンパーお披露目

立崎 貴之 直前会長

報告を申し上げます。2月の初旬にスタッフジャンパーを作るということになりまして、PETSには間に合わないのではないかとのお話もありましたが、古田会員の多大なるご尽力と迅速な対応で、一昨日スタッフジャンパーが完成いたしました。2日後のPETSからこれを着用して、その後の地区研修協議会、そして地区大会。その後も西クラブの象徴となるジャンパーとして活用したいと思います。今日お披露目したいと思います。サイズはM・L・XLの3種類あります。今日はマネキンを用意しておりますので、入場をお願いします。



インタビュー 伊東 肇 プログラム副委員長  
伊東副委員長⇒着心地は？  
朴会員⇒良いです。生地もしっかりしていて背負っているものの重さを感じる一着となっております。

伊東副委員長⇒通気性や機能面はどうでしょうか？  
石原会員⇒後ろが蒸れないようにできていて、長い事廊下にいたんですが寒くもなく、良い感じですよ。



伊東副委員長⇒着用した想いを。  
堂山会員⇒25分間外で待たされて、酔いも冷めて、この想いは見てください。すごく最高です。

## 地区幹事挨拶 大友 広明 次年度地区幹事

皆さんこんばんは。事実上今週の土曜日から小谷ガバナーの船出となります。実際は7月から事業を始めるわけですが、3月からPETS、4月に地区協議会と始まります。実行委員の皆様には、夜遅くまでPETSのためにお集まりいただき、資料作りその他色々準備をしていただきました。本当にありがとうございます。何とか小谷丸の出航を大成功裏に終わらせたいと思っております。9年ぶりに西クラブから2人目のガバナーということで、2500地区から会員が集まってやるわけですが、なんとか成功に持っていきたいと思います。私の方からは、皆さんにお礼を申し上げるとともに、これから一致団結して、なんとか良いスタートを切りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



## ガバナーエレクトの挨拶

### 小谷 典之 ガバナーエレクト

皆さんこんばんは。みんなの話を聞いていると本当にいよいよ始まるんだなあっていう実感が湧いてまいりました。まず土曜日、DTTS、地区チーム研修セミナーというのがあります。残念ながらうちのクラブから地区に出向しているメンバーがほとんどいないということで、このDTTSに参加しているメンバーがほとんどいない。そんな状況で準備するのは、自分が参加したことのない会合の準備なんて雲をつかむような話じゃないかなと思ってすごく心配しておりましたが、さすが帯広西ロータリークラブ。若林実行委員長、そして佐藤聡副実行委員長、そして河西幹事。さすがです。全然知らないようなDTTSに対して、かゆいところに手が届くみたいなことで、全部把握して準備を進めていただきました。本当にありがとうございます。明後日本番を迎えますけれども、あとは当日参加されるうちのメンバーが、来ていただいたパストガバナー、ガバナー、そして地区の委員長、リーダーに対して、おもてなしをしていただければこれで大成功。今の段階では準備としてはもう完璧なんじゃないかなと思っております。本当にありがとうございます。今日はDTTS、そしてPETSでお話させてもらえる5分間のセッションがあるので、その練習をさせていただきます。



先ず大まかなスケジュールですが、明後日の地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー。4月14日が地区研修協議会。5月10日が今年度もそうだったんですけど、ガバナーが公式訪問でクラブ協議会をやりませんので、活動計画書はこの日に全クラブが提出するという、これが締め切りです。これをもとに今年同様、クラブ協議会は各分区のガバナー補佐に進行してもらいます。7月8日からガバナーの公式訪問。天野セクを

筆頭にして、僕のドライバーとしていろんな人が連れ行っていたらと思いますが、7月8日から過酷な公式訪問が始まりますので、よろしくお願いたします。会長に対しての報告なんですが、まずは会長、幹事懇談会をやって、その後に意見交換会、今年の鶴見ガバナーはいろんなテーマで意見交換会をやっていたんですが、次年度は会員増強。これをテーマにして各クラブの理事とか委員長と意見交換会をやりようと思っています。その後公式訪問と、三段階で一つのクラブを回る。7月21日、米山記念奨学会セミナー、ロータリー財団セミナーを帯広に戻って開催します。そして越智実行委員長主体でやります、10月12日、13日地区大会。ここの記念ゴルフ大会。田中耕吾部会長がメインでやっただけです。記念ゴルフ大会ですが、ポリオの根絶募金活動をしようということで、「END POLIO NOW」という真っ赤なTシャツを参加者全員に買ってもらう。これ強制です。登録料の中に入れます。そして必ずサイズを応募する時に書いてもらって用意しておく。できればスタート前に全員集めて国祭の上から写真を撮りたいんです。またワンオンチャレンジをショートホール一箇所ずつやっってもらって、そこでチャリティー募金をしてもらおう。募金箱をアクトのメンバーに持たせて募金してもらおうということも考えております。13日がメインの地区大会になりますが、これは市民文化ホールで朝から夕方までやります。大懇親会はホテル日航ノースランドと言う流れで行きます。2025年4月の26日、27日、1泊2日でフェリーエンドルフで、上野庸介委員長がここでぜひやりたいということで、18歳から30歳までの、ロータリアンである必要もなく、アクトのメンバーでもないんですが、一般の若い将来経営者を目指しているような人たちを集めてライラセミナーをやります。もうこの部会長も決まっておりますので、上野委員長から指示が出ますので、若いメンバーでぜひ仕切っていただきたいと思っております。上野委員長次第で盛り上がるんじゃないかと思っております。5月10日はレディーゴー。北海道ホテルでやりますけど、久木ガバナー年度に一度旭川でやったんです。ロータリーの女性会員、ソロプチミスト、そして商工会議所女性会会員、そういう女性ばかり集めてやる例会です。これはぜひ帯広でやってくれというふうに、久木副ガバナーからのお願いがあったのでやります。

ここから結構大事な話になります。国際ロータリーの変化ということ。まず一つ目が研修、いわゆるトレーニングが、学習・ラーニングに変わる。もう一つ三カ年目標と地域計画の実施っていうのがあります。まず一番目です。トレーニング・研修からラーニング。トレーニングというのは列車という意味です。敷かれたレールの上を一直線に走るだけです。ゴールへの達成度は、指導者の力量に左右される。だから喋る人が話し下手だったら、聞いている人たちは全然勉強にならない。しかも指導者を越えられない。受講者の意思は無視されがち。受講者に何か意見があったり、質問があったりしても、あまり喋るような状況ではないです。土曜日にやる名前もDTTS、地区チーム研修なんですね。PETSもプレジデントエレクトトレーニングセミナー。これもやはりトレーニングなんです。このトレーニングからラーニング・学習に変わります。ラーニングは指導者と受講者が対等なんです。教える人も聞く人も対等の立場でやりなさい。知識の伝達でなくて、参加者側からの自己研鑽だと。受講者の意思を尊重しましょう。知識よりも知恵を得る。



端的な結論を求めない。こういう形にすると何が変わるかという、聞いてる人が本当に勉強になるんだろうと。それでトレーニングからラーニングに変わろうとしています。今まで研修リーダーは地区にもいますし、クラブにもいます。研修がラーニングになりますから、来年からはラーニングファシリテーターという名前になります。明後日あるDTTS、これは地区チームラーニングセミナーになりますからDTLSとなります。今までPETSと言っていたと思うんですけど、これからTがLになりますから、PELSになります。そして4月に予定する地区研修協議会、これはクラブリーダーシップラーニングセミナーになります。このように名前が変わります。これが一つ目。

次は三か年目標と地域計画。去年オーストラリアのメルボルンの世界大会が終わった後にこの話が出てきたんです。水野RI理事エレクト。2024年度から水野さんという方がRI理事になりますが、この方からもう既にお達しが来ています。各クラブはクラブセントラルに目標数値を記入しましょうと。これはマイロータリーを開くと、1ページ目に出てきます。このクラブセントラルには自分のクラブの目標を書かなきゃいけないですね。クラブセントラルに目標数値を記入して、各クラブは毎年計画の達成度を検証して、次年度以降の目標を再設定する。地区はガバナーノミー、ガバナーノミーデジグネット、クラブは会長ノミーと会長ノミーデジグネット、そして理事会との議論が必要。いわゆる三年間で、今の会長、会長エレクト、会長ノミー、この3人で三年後の自分のクラブがどうなっているかの目標数値を設定しなければなりません。目標はロータリーの行動計画が基準になる。このロータリーの行動計画はいっぱい出てきます。次年度のRI会長がこの行動計画が大好きですから、読んでください。アーチック会長エレクトは地区ごとに純増100名。4～5クラブの新設を目標としている。ただ地区ごとと言っても4000人の地区もあるし、1000人の地区もある。それを全部ひくると純増100名はちょっと厳しい。うちの地区は今2千2、300人いますので、各クラブ2名ずつ増やすと130名なんですよ。日本独自のホームページができました。ジャパンロータリーポータルサイト。パスワードとか何もありません。毎日更新されています。先日久しぶりに見たら、もう三年間の目標と計画というものができていました。これを見ると、三年間の目標フォーマットというものがありません。これをクリックすると過去三年間のデータを全部入れなさいというわけです。何を入れるかという年次基金の寄付金の合計額。寄付金の合計数。すごい細かい人数を過去三年間のデータを入れなさい。これをまず入れて、それをもとに次年度、2024～25、25～26の森年度、飯田年度、森年度、そして次のいわゆる会長ノミーデジグネットですが、まだ決まってませんが、そこまでもう入れなさいという話なんです。うちはノミーが決まるのが早い方だと思っていたんですが、もっとはやく三代目決めなさいと。三年後の会長じゃないとこの数字はいらぬですよ。これを地区のガバナーとかが監視してるんです。その目標に対してどれくらい達成しているのかっていうのを全部見てRIに報告しなきゃいけない。というのを毎年毎年更新して数字を入れなさいいけないということなんです。2024年の7月から目標数字を入れなきゃならないという時代に入りました。そして参加者の基盤を広げる。参加者の積極的な関わりを促す。適応力を高める。この四つのフレーズ

てどこから出てくるかという、さっきの行動計画です。これを具体的にやってくださいと。実は今回PETSで渡す資料の中には、次年度の地区の活動方針は四つしか出してないんですけど。もう一つ増やして五つにしました。今言った三年間の目標と計画を実践しましょう、という五つの地区の活動方針に変更しました。会長、幹事は大変な時代を迎えようとしておりますが、皆さん頑張りましょう。ありがとうございました。



### 締めめの挨拶

飯田 正行 会長エレクト

皆さん今日は創立記念例会、遅くまで大変ご苦労様でした。今、小谷ガバナーエレクトから色々宿題が出ましたので、何を言おうか考えてたんですけども、ちょっともう胸がいっぱいでお話できません。今週末PETSの準備も各実行委員の皆さんに務めていただきまして、本当にありがとうございます。先日私もちょっとお手伝いに行って資料作りをやったんですけども、あとうちの会社にも届きまして、その時一部貰ってくればよかったな、ってそんなようなことも思ったりもしていました。小谷年度が始まるっていうことは、私の年度も始まるってことで改めて足が震える思いで今いるところでございます。そうは言っても時間が解決しますので、黙ってても7月はやってきますんで。なんとかそれまで色々勉強しながら進めて行きたいと思います。それもこれも皆さんご協力していただかないことには何も進みませんので、是非よろしく願いいたします。それでは最後一発で景気よく締めたいと思います。まずはPETSの大成功を祈念しまして、よーっ、シャン。ありがとうございました。

